

若い才能の芽を未来につなぐ

TAKEUCHI育英奨学会

2020年度奨学生募集!

応募締切 2020年5月29日(金) 当日必着

公益財団法人TAKEUCHI育英奨学会は、長野県出身の理工系の学生及び長野県内の理工系の学生に対する奨学援助を行い、品行方正、成績優秀でありながら、経済的理由から修学が困難である若者たちを援助し、将来社会に貢献し得る有用な人材の育成に寄与することを目的として奨学生の募集を行います。

募集概要

【募集対象者】

- 機械工学・電気工学・制御工学等の理工系の学生で、長野県内の大学院・大学・短期大学・高等専門学校に通う者もしくは県外の大学院・大学で学ぶ長野県出身者
 - 品行方正・志操堅固、健康で学業成績が優秀であること
 - 学資が豊かでないこと
 - 4月現在において次の学年に在籍する者
大学院1年生/大学2年又は3年生/短期大学1年生/高等専門学校4年生
- ※すでに他の奨学金(給付型・貸与型を問わず)を受けている学生も対象です。

【支給金額・期間】

月額60,000円を2020年4月から2年間支給いたします。
(4月～7月分は8月に4ヵ月分を、8月分以降は2ヵ月分を纏めて隔月に支給します)
※この法人からの奨学金は返済の必要はありません。
募集資格に該当すれば2年後に継続応募も可能です。

【募集人員】

60名程度

【応募期間】

2020年4月1日(水)～5月29日(金) 当日必着

【応募について】

奨学金の申請は学校推薦が必要です。所定の書類をWebからダウンロードし学校を通して応募してください。
※奨学生となった方は、この法人が実施する授与式・交流会(2020年8月6日予定)に参加していただきます。
詳細はWebをご確認ください。

<http://zaidan-takeuchi.or.jp>

お問い合わせ先

公益財団法人 TAKEUCHI 育英奨学会 (事務局担当: 堀口・田中)

〒389-0605 長野県埴科郡坂城町上平205 TEL・FAX 0268-71-6870

E-mail tzaidan@zaidan-takeuchi.or.jp



奨学金制度

2020年度（第6期）給付型奨学生募集要項

趣 旨

公益財団法人TAKEUCHI育英奨学会（以下、「この法人」という）は、長野県出身の理工系の学生及び長野県内の理工系の学生に対する奨学援助を行い、品行方正、成績優秀でありながら、経済的理由から修学が困難である若者たちを援助し、将来社会に貢献し得る有用な人材の育成に寄与することを目的として奨学生の募集を行います。

1. 2020年度 奨学生採用予定人数

60名程度

2. 奨学金の内容

(1) 奨学金の額（月額）

60,000円/人

***この法人からの奨学金は、返済の必要はありません。**

(2) 奨学金支給期間

2020年4月から2年間

*2年後に募集の資格に該当すれば再応募することは可能とします。応募総数が多い場合は幅広い学生へ奨学支援する観点から、一度奨学生に採用された者以外の応募者を優先する場合があります。

(3) 奨学金支給時期

① 初年度4月分から7月分は8月に4ヵ月分まとめて支給いたします。

② 8月分以降は8月、10月、12月、翌年2月と2ヵ月分ずつ支給いたします。

3. 奨学生の応募資格

下記のいずれにも該当すると認められる者

- ① 品行方正、志操堅固、健康で学業成績が優秀であること
- ② 学資が豊かでないこと
- ③ 長野県内の大学院、大学、短期大学もしくは高等専門学校に通う機械工学、電気工学、制御工学等の理工系の学生、または、長野県外の大学院または大学に通う機械工学、電気工学、制御工学等の理工系の学生で長野県出身の者
- ④ 出願する年の4月現在において、次の学年に在籍する者
 - (イ) 大学院生・・・1年生（修士課程）
 - (ロ) 大学生・・・2年生又は3年生
 - (ハ) 短期大学生・・・1年生
 - (ニ) 高等専門学校生・・・4年生

*願書の記入欄「本財団以外の奨学金の関係事項欄」は、漏れなく記入してください。

*すでに他の奨学金（給付型・貸与型を問いません）を受けている学生にも、奨学金を支給します。ただし他団体等が重複受給を認めていない等の理由で奨学金支給決定通知後の辞退は受けられません。

4. 応募の手続

奨学金制度のご案内

(1) 学校の推薦 財団について 奨学金制度 助成金制度 開示資料

奨学金の申請を行う場合は、学校の推薦が必要です。

推薦状の書式は任意とし、願書に添付して提出してください。

(2) 願書の提出

所定の願書に下記の書類を添付し、学校を通して提出してください。

① 学業成績証明書

(短期大学1年生については高校最終学年の学業成績証明書)

(大学院1年生については大学最終学年の学業成績証明書)


(高専から大学へ編入の場合は高専の最終学業成績証明書)


② 写真 (最近撮影の半身脱帽のもので願書に貼り付ける)

③ 作文「現在の専門分野を選んだ理由とエンジニアとしての将来の夢」

(日本語1,000文字程度 原稿用紙横書きにて記載 パソコンによる作成必須)

* 願書及び作文用のフォーマットは以下から取得してください。必ず当該フォーマットで作成してください。

•  PDF形式でのダウンロード(.zipファイル:230KB)

•  Microsoft Word形式でのダウンロード(.zipファイル:54KB)

④ 父母の年間所得について、学校に年間所得が確認できる書類 (源泉徴収票の写し、確定申告書の写し、所得課税証明書の写し等)を提出し、願書に学校より相違のないことの証明を受けてください。

(父母がいない場合は代わって家計を支えている主たる生計者)

5. 応募の締め切り

2020年5月29日 (金) までにこの法人事務局へ必着でお願いします。

送付先 〒389-0605 長野県埴科郡坂城町上平205

公益財団法人TAKEUCHI育英奨学会 事務局

6. 奨学生の決定通知

奨学生が決定したときは、本人及び学校に選考結果を通知します。

* 奨学生の決定は、この法人の選考委員会を経て理事会で行います。

* 選考の経過及び決定の理由は公表いたしません。

7. 奨学金の支給の停止事由

奨学生が以下に該当するときは、奨学金の支給を一時停止することがあります。奨学生は、以下に該当するときは、速やかに代表理事に届出ること。

- (1) 休学又は長期欠席したとき
- (2) 転学・留学したとき (短期留学を除く)
- (3) 学則により処分を受けたとき
- (4) 奨学生の住所又は在留資格に変更があったとき
- (5) その他本人に関する重要な事項に変更があったとき

8. 奨学金の廃止事由

奨学生が以下に該当するときは、奨学金の支給を打ち切ることがあります。奨学生は、以下に該当するときは、速やかに代表理事に届出ること。

- (1) 在学する学校において学籍を失ったとき
- (2) 病気その他の理由により成業の見込みがないとき
- (3) 理由なく長期にわたって欠席したとき
- (4) 学業成績又は素行が甚だ不良のとき

- (5) 奨学金申請書（添付書類を含む）の記載事項に虚偽が発見されたとき
- (6) その他奨学生としての資格を失ったとき



9. 奨学生の義務

[財団について](#)[奨学金制度](#)[助成金制度](#)[開示資料](#)

奨学生となった者は、この法人が実施する授与式・交流会（初年度1回 8月6日の予定）に特別な理由がない限り参加して頂きます。出願者は応募に当たり予定が無いこと、予定を入れないようあらかじめ注意して下さい。そのうえで正当な理由なく欠席の場合は資格を取り消す場合があります。

また半年に一度在学証明書を提出、年に一度（1回目を2021年3月31日（水）、最終を2022年3月31日（木）まで）「学校成績表（学校指定の成績証明書）」と「作文（1年間の体験・所感・研究成果等）」を提出してください。

10. その他

ご質問がございましたら、以下までご連絡ください。

（連絡先） Tel : 0268-71-6870 E-mail : tzaidan@zaidan-takeuchi.or.jp

（担当） 公益財団法人TAKEUCHI育英奨学会 事務局 堀口・田中

[HOME](#) [奨学金制度](#)

公益財団法人TAKEUCHI育英奨学会Copyright © TAKEUCHI MFG All Rights Reserved.

TEL/FAX 0268-71-6870 〒389-0605 長野県埴科郡坂城町上平205

奨学生願書

年 月 日記入

(年月日は西暦で記入のこと)

フリガナ			本籍地	都・道 府・県	郡・区・市	写真(4.5×3.5cm) 上半身の近影 (6ヶ月以内)を 貼付けする。 写真の裏面に 氏名を記入する。
氏名			卒業予定 または 修了予定	年 月	卒業 見込 修了	
(西暦)	年 月 日	生 男・女 (歳)				
現住所	(〒 -)			自 下 ア 寄 そ ()	宅 宿 パ ー ト 宿 舎 の 他 ()	
電 話	(TEL) (携帯)	メールアドレス				
親権者等 の住所	(〒 -)	(TEL)	持家・借家			
学校 学部	大学大学院 大学 短期大学 高等専門学校	研究科 学部 学部	専攻 学科 学科 学科	課程 年 (入学・ 年 月) 年 (入学・ 年 月) 年 (入学・ 年 月)	年	
学 歴 ・ 職 歴	年 月	学校名	年 月	職歴・アルバイト等 (勤務先名・仕事の内容)		
		立 高等学校卒業				
本人の1か月 当りの生活費等	収入	家庭から	円	授業料(年間)	円	
		アルバイト収入	円		授業料免除 有 (全額・半額)・無・申請中	
		他の奨学金 (奨学金の名称:)	円	課 外 活 動 等	課外活動	(高校)
		その他()	円			(大学)
	支出	家賃	円/月	趣味		
		家賃以外の生活費 約	円			
本財団以外の奨学金の関係事項 (申請中のものも記入)	奨学会名	貸与・給付の別	申請中・受領中 の別	月 額	貸与または給付の期間	
		貸与・給付	申請中・受領中	円	自 年 月 至 年 月	
		貸与・給付	申請中・受領中	円	年 月 年 月	
		貸与・給付	申請中・受領中	円	年 月 年 月	
		貸与・給付	申請中・受領中	円	年 月 年 月	
		貸与・給付	申請中・受領中	円	年 月 年 月	

※「本財団以外の奨学金の関係事項」について漏れなく全てを記入すること。記載事項がない場合は「なし」と記入すること。

家族に関する事項	続柄	氏名	年齢	勤務先及び役職名(就学者は学校名専攻・学年)	年間所得 (単位:円 1円単位で記入)	主たる 生計者と 同居・別居
	父					
	母					
	所得合計					

父母の年間所得について学校に年間所得が確認できる書類を提出し、学校より相違ないとの証明を受けること。
 父母(主たる生計者)の年間所得について、「源泉徴収票の写し」、「確定申告書の写し」、年金収入者は市町村発行の「所得課税証明書の写し」を必ずご提出頂きますようお願い致します。

(父母がいない場合は代わって家計を支えている主たる生計者)

記載内容に誤りが無いことを証明する

学校名 _____

確認者所属・氏名 _____

印

※学校にて願書・家庭の所得内容をご確認頂いた方の氏名・ご捺印をお願い致します

奨学金給付希望に関する事項
 (家庭事情等に考慮を望む事項を具体的に)

以上のとおり記載事項に相違ありません。

貴財団の募集要項記載事項に同意して申請いたしますので、貴財団の奨学生として採用していただきたく
 お願いします。奨学生として採用していただいたときは、貴財団の奨学金支給規程に従うことを誓約します。

年 月 日

公益財団法人 TAKEUCHI 育英奨学会
 代表理事 竹内 明雄 殿

本人署名: _____

印

事務局記入欄

成績: / 可否	作文: / 可否	採用通知: /	備考:
----------	----------	---------	-----

年 月 日

殿

筑波大学長
永田 恭介

推薦書

下記の者を、貴奨学生として適当と認め推薦いたします。

記

所属	筑波大学	学群	学類	年次
		学術院	研究群	
氏名				

推薦所見

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

指導教員等	所属	氏名	印
-------	----	----	---

家 庭 調 査 書

申 請 者	所 属	学群 _____ 学類 _____ 年次 _____											
	学籍番号				性別	男・女		現住所	〒 _____ TEL (_____)				
	フリガナ												
	氏 名							家族住所	〒 _____ TEL (_____)				
家 族 及 び 所 得	就 学 者 を 除 く 家 族	続柄	氏 名	年 齢	職 業	在職 期間	勤 務 先 名 称	給与所得の収入 金額 (税込)	給与所得以外の 所得金額				
		父				年		万円	万円				
		母					年		万円	万円			
		父または母 死亡・離別の場合 時期 (年 月) 理由 (_____)											
		主たる家計支持者無職等の場合 時期 (年 月) 理由 (_____)											
							年		万円	万円			
							年		万円	万円			
							年		万円	万円			
							年		万円	万円			
	別 居 者 に ○ × 印	就 学 者	続柄	氏 名	年 齢	学 校 名	設置者別	学校種別	通学別	控 除 額			
本人					筑波大学	国立	/	※自 宅 自 宅 外	万円				
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自 宅 自 宅 外	万円				
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自 宅 自 宅 外	万円				
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自 宅 自 宅 外	万円				
家 庭 の 特 殊 事 情	特別控除項目		控除有無	/									
	障害者がいる世帯		※有・無	続柄 () 氏名 () 手帳番号 ()									
	その他												
本 人 の 状 況	家庭からの給付		月額 (千円)				認 定						
	アルバイト		月額 (千円) 内容 (_____)				総収入金額		① 万円				
	奨学金	受給中	月額 (千円) 団体名 (_____)				必要経費		② 万円				
		申請中	月額 (千円) 団体名 (_____)				特別控除額		③ 万円				
	その他の収入		月額 (千円) 内容 (_____)				総所得金額		④=①-②-③ 万円				
学 業 成 績	評 価	高等学校	5	4	3	2	1	平 均 値	収入基準額	世帯人数 人			
		大学 (院)	A	-	B	C	-			⑤ 万円			
	修得単位数または科目数									家計充足率		⑥=④÷⑤×100	

- (注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。
 2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。
 (父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写)。
 3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。
 (父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)
 4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者のいる世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。
 5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあっては出身学校の成績を記入(科目数で平均値を算出)し、成績証明書を添付すること。2年次以上の者にあっては、前年度までの成績(修得単位数で平均値を算出)を記入し、成績証明書を添付すること。